

あとがき

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
小野啓郎
竹光義治
守屋秀繁
富田勝郎
山室隆夫
矢部 裕

編集委員

荻野利彦
菊地臣一
黒坂昌弘
清水克時
高岸憲二
戸山芳昭
吉川秀樹

編集同人

井形高明 澤村誠志
生田義和 田辺剛造
井樋栄二 田畑四郎
岩田 久 玉置哲也
岩本幸英 中村耕三
大井利夫 馬場久敏
小野村敏信 浜西千秋
加藤博之 廣谷速人
金田清志 佛淵孝夫
腰野富久 三笠元彦
紺野慎一 三浦隆行
榊田喜三郎 持田譲治
酒匂 崇 山田治基
桜井 実 吉川靖三

日本で梅雨が始まるころ、ハンガリー整形外科学会に出席するため、ブダペストとペーチを訪れました。ハンガリーでは5月末に政権交代があり、新政権の首相報道官が、「前政権は財政赤字を過少計上していた」、「経済は深刻で、債務不履行の噂も誇張ではない」との不用意な発言をしました。この発言により、先刻財政破綻したギリシャ同様、財政赤字のごまかしが行われているとの疑念が市場を揺さぶり、株安やユーロ安が加速しました。その後、ハンガリー中央銀行はこの発言を訂正するような見解を発表し、経済専門家も単純にギリシャとは比較できないと考えているようですが、ハンガリーの財政が苦しい状況にあることは確かです。

このような状況の中で訪問したペーチ大学の整形外科では、経済状況の悪化から、1カ月間インプラントが使えない状態になっていると聞きました。整形外科手術でインプラントが1カ月使用できないという状況は、私たちには想像もできませんが、政治や経済の行方によっては、ハンガリーのように実際に起こるかもしれない事態です。

今月号の「臨床整形外科」は、インプラント色きがわめて少ない内容です。誌上シンポジウムは整形外科の日常診療で遭遇することの多い、「しびれ」の特集です。「しびれ」の病態、診断から治療、そして精神医学的アプローチまで、興味深い内容が満載です。このほかにも保存的治療を扱った内容の濃い論文が掲載されています。

整形外科医にとって、手術やインプラントはもちろん重要ですが、これに頼るだけでなく、運動器疾患の保存的治療にも目を向け、エビデンスの高い論文をもっともっと発信してほしいものです。

この号が皆様のお手許に届くのは猛暑の最中かと思いますが、インプラントが1カ月使えない整形外科という状態を、ちょっと考えながら、ご愛読いただけると幸いです。

(清水克時)

臨床整形外科 (第45巻第8号)

2010年8月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 2,520 円(本体 2,400 円+税 5%)

[2010 年ぎめ予約購読料 29,400 円、
電子ジャーナル閲覧オプション付
38,300 円(配送料弊社負担)]

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659・5660

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2010, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・JCOPY <(株)出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。